



2021 年 9 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社リベルタ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 透
(コード番号 4935 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理部部長 二田 俊作
(TEL. 03-5489-7661)

「HEAT RESCUE PROJECT (ヒートレスキュー プロジェクト)」に 埼玉県深谷市参画のお知らせ

当社は、2021 年 6 月 2 日 (水) にお知らせいたしました「HEAT RESCUE PROJECT (ヒートレスキュープロジェクト)」に日本国内指折りの酷暑地域である埼玉県深谷市の参画が決定いたしましたので、別紙の通りお知らせいたします。

今後、クーリングウェア・ギア「FREEZE TECH」と深谷市が連携して、農家向けの商品提供や暑さ対策セミナーなどを定期的実施してまいります。更に、来年の夏を見据えて、農家の方々とともに商品開発を視野に入れて取り組みを展開する予定です。

リベルタが推進する「ヒートレスキュープロジェクト」に、埼玉県深谷市の参画が決定！ 日本の農家をテクノロジーのチカラで安心・安全な環境づくりへ 来夏に向けて農家とともに商品開発も視野

株式会社リベルタ（東京都渋谷区、代表取締役 佐藤透 以下、リベルタ）が展開するクーリングウェア・ギア「FREEZE TECH（以下、フリーズテック）」は、「ニッポンの夏を涼しく変える！」をキーメッセージとしたプロジェクト「HEAT RESCUE PROJECT（以下、ヒートレスキュープロジェクト）」を、2021年6月2日（水）より始動しています。この度、本プロジェクトに日本国内指折りの酷暑地域である埼玉県深谷市の参画が決定いたしました。年々酷暑が増す中、日本の農家の方々が安心・安全な環境を提供するべく、フリーズテックと深谷市が連携して、農家向けの商品提供や暑さ対策セミナーなどを定期的実施してまいります。更に、来年の夏を見据えて、農家の方々とともに商品開発を視野に入れて取り組みを展開する予定です。



FREEZE
TECH
LIDEF



深谷市が推進するアグリテックと、リベルタが推進するフリーズテック

本プロジェクト参画決定の背景に、お互いにテクノロジーを活用した環境づくりにおける理念の合致があります。『深谷ねぎ』などのブランド野菜をはじめ、多種多様な農産物の生産地として知られる深谷市では、深谷市が将来にわたり発展し続けるためには、産業の核となる農業・食品製造業のイノベーションが不可欠であることから、直面する後継者不足、生産性の向上、高付加価値化などの課題を解決し、次世代農業を創出するために「DEEP VALLEY」というアグリテック集積都市を目指しています。

一方リベルタでは、年々暑さ対策が必要となっている日本の夏において、外で働く方やスポーツをされている方の暑さ対策が急務と考え、日常に必要不可欠である「衣類」に注目し、着ることでの暑さ対策に取り組むべく、テクノロジーを活用したクーリングウェア・ギア「フリーズテック」を開発してきた背景があります。

両社ともにテクノロジーを活用することによって未来の環境づくりを推進することから、ヒートレスキュープロジェクトに深谷市が参画することとなりました。

深谷市の農家から「画期的！継続的に使いたい」

深谷市のヒートレスキュープロジェクト参画にあたり、「DEEP VALLEY」の会員農家に向けて「フリーズテック 熱中症対策セミナー」を実施いたしました。セミナーには、20代～60代の幅広い世代の農家さんに参加いただき、フリーズテックの特徴や効果の説明と、実際に農業現場での着用モニタリング調査を実施いたしました。フリーズテックを着用した農家さんからは、「今まで使用してきた機能性インナーの中で異次元の涼しさで画期的でした！」「風が吹くと一層涼しさが増し、継続的に使いたい」といった声をいただくことができました。

日本の夏は年々厳しさを増している状況にあり、2020年の夏に熱中症で搬送された方は6万4,869人までに上り（※1）、地球温暖化の進行により2100年には最悪の場合、平均気温は最大4.8℃上昇すると予想されています（※2）。年々酷暑を増す日本国内において、炎天下で働くワーカー、アスリート、そして子どもから高齢者の方々まで多くの方が苦慮しています。気候変動が著しく進行する中、深谷市から日本全国の農家さんに向けて、日本の夏を乗り越えるヒントを提供していきます。

（※1）6～9月累計 総務省消防庁統計より参照

（※2）IPCC「第5次評価報告書」2014年、1986～2005年の平均気温と比較したRCP8.5シナリオ

第一弾の取り組みは“DEEP VALLEY 会員農家へフリーズテックを提供”

第一弾の取り組みとして、「DEEP VALLEY」の会員農家約 160 名に対してフリーズテック商品を提供することが決定しました。屋外での長時間作業や、ビニールハウスなどの熱さが保たれた環境下での作業など、様々な農家さんに対してフリーズテックを着用いただきながら、フリーズテックと暑さ対策におけるモニタリング調査を定期的実施いたします。また、夏の暑さだけでなく、秋冬シーズンにおけるフリーズテックをはじめリベルタ社製品の新たな有用性や、来夏に向けた商品開発を深谷市の農家の方々とともに進めていく予定です。

<リベルタのテクノロジー事例商品> フリーズテックの冷却効果で体温をコントロール

フリーズテックは、接触冷感生地に加え、裏地全面にエリスリトール、キシリトールを含有した特殊な《氷撃冷感プリント》を施しています。この“特殊冷感プリント”で処理した生地が、人の皮膚から発生する水分（汗）を吸収すると、その吸熱特性により生地温度が下がり、冷感を付与します。また、風をうけることにより冷感をさらに強く感じることができます。触った時の冷感だけでなく、汗をかくことで冷感が“持続”するため、真夏の作業やスポーツ等での暑さ対策としておすすめ。フリーズテックは、厳しい製品検査や耐洗濯性試験などを実施し、耐久性・品質にも徹底的にこだわって開発されています。



氷撃®
冷感プリント

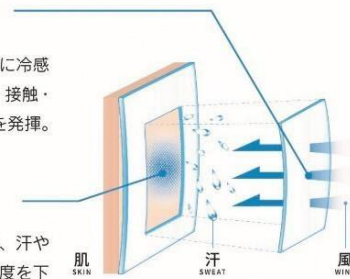
トリプル 冷感テクノロジー

通気性に優れた接触冷感の生地に冷感プリントを施すことで、気化熱・接触・プリントによる3つの冷感効果を発揮。

特殊プリント効果 (冷感プリント)

冷感プリントの吸熱特製により、汗や湿気を利用してウェア生地の温度を下げるため冷感が持続。

※「冷感が持続」冷感プリントが水分に反応している間



農業都市「埼玉県深谷市」が目指すアグリテック集積都市「DEEP VALLEY」について

アグリテック集積都市「DEEP VALLEY」とは、農業版のシリコンバレーを本市において実現する取組で、農業に関わる企業が深谷で繋がり、自発的な企業の集積が発生している状態を目指すものです。

本市産業の強みである「農業」に、外部からの新しいテクノロジーを掛け合わせて、地域の農業課題の解決、また、生産性の向上を目指します。本市に多くの農業及び食品関連企業が集まり、本市から日本の農業のイノベーションを実現していきます。

株式会社リベルタについて

『喜びを企画して世の中を面白くする』という理念のもと、物を得る喜びではなく、その物を得ることで得られる「ココロの喜び」を創造します。削らない角質ケア「Baby Foot」、恋するハミガキ「DENTISTE」、目に見えて効果がわかる洗濯槽クリーナー「カビトルネード」、スイス製ミタリーウォッチ「Luminox」、明日を見るボディメイク食品「アスミール」など、機能衣料事業をはじめ、美容・家庭日用品・腕時計・加工食品など幅広いジャンルの商品・サービスの企画開発・販売をしています。リベルタは、常識にとらわれない自由な発想で、商品を総合的にプロデュースするのが得意な会社です。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社リベルタ ブランド戦略部 PR 担当 代田(シロタ)・吉川(ヨシカワ)・山田(ヤマダ)

TEL : 03-5489-7667 FAX : 03-5489-7686 Mail : press@liberta.net

お客様お問い合わせ先 : 0120-718-456